

集まれランナー

第3回市健康マラソン大会
参加者募集

期日：平成21年1月18日(日)
受け付け：8時～8時30分
(第1レース9時15分スタート)

集合：八日市場小学校校庭
参加費：無料(市外一般参加者のみ300円)申し込み：1月5日(月)までに生涯学習課内匠瑳市体育協会事務局 ☎73・0097へ

なお、実施判断は当日7時以降に右記までお問い合わせください。

【種別】

- () 内は予定走行距離
- 男子 小学1～2年(1km) 小学3～4年(1km) 小学5年(1km) 小学6年(1km) 中学生(2・15km) 高校生(3・3km) 一般(3・3km)
- 一般50歳以上(1km) 一般60歳以上(1km) 一般65歳以上(1km)
- 女子 小学1～2年(1km) 小学3～4年(1km) 小学5年(1km) 小学6年(1km) 中学生(2・15km) 高校生(2・15km) 一般(1km) 一般35歳以上(1km)



親子 小学2年生までの子とその保護者(1km) 就学児と未就学児で区別あり
コースと交通規制は広報1月号に掲載予定です。

募集

スキー&
スノーボード教室



期日：平成21年2月6日(金)～8日(日) 出発：市役所玄関前19時 行先：長野県菅平高原方面 対象：匠瑳市在住

・在勤(在学)で健康な人
中学生以下は、必ず保護者同伴のこと 定員：80人(定員に達し次第締め切り) 費用

：大人25,500円、小学生以下2万円(どちらもモリフト代含む) スキー・スノーボード・ウェア等レンタルおよびスクール参加料は別途
申し込み手続き：電話で仮申し込みの後、正式申込書を提出および参加費を納入 締め切り：1月9日(金) 申し込み・問い合わせ：生涯学習課 ☎73・0097

募集

第4回匠瑳市
フォトコンクール

匠瑳市を題材にした、魅力ある写真を募集します。入賞作品は、市ホームページに掲載しますので、どしどしご応募ください。

主催 匠瑳市観光協会

テーマ

観光部門：市内の四季折々の風景、名所、風俗、祭りなどで、匠瑳市の魅力を伝える写真
ファミリー部門：家族、愛犬、ご近所の方など、匠瑳市民などをテーマとした心温まる写真

応募規程

未発表の自作品で四切版(ワイド四切版)またはA4サイズ。デジタル写真可。各部門1人2点以内(ただし、入賞は1人1点とします)。市外からのご応募は観光部門のみといたします。詳細は募集チラシをご覧ください。

応募先

平成21年1月30日(金)までに、産業振興課内匠瑳市観光協会事務局「フォトコンクール」係 ☎73・0089へ

文芸コーナー

図書館だより



休館日...12月4日(木) 毎週月曜日
祝日開館日...23日(火) 9時～17時
日曜日の開館時間...9時～17時
年末年始休館日...12月28日(日)～1月5日(月)

お知らせ
12月14日(日)～27日(土)は、本・雑誌に限り貸出冊数制限をしません。どうぞたくさんご利用ください。
冬のおはなしを楽しむ会

大型絵本やパネルシアターなどで、おはなしを楽しみましょう。

日時...12月6日(土) 14時30分～15時30分 対象...1人で静かにおはなしを聞くことができる4歳からの児童 会場...図書館2階集会室 定員...70人 *参加は無料です。

ホームページから資料の検索や行事案内等がご覧いただけます。アドレス <http://www.library.sosa.chiba.jp> 問八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

短歌

土屋耕一推薦

赤々と庭に一群彼岸花雨に打たれてよるめき
咲ける 林 かつ
まるやかな湯気立ち艶めく新米を口にふくめ
ば香り広がる 日色 和江
遠足の子らかりユックを負ひはしやぎ狭き道
路を溢れて通る 戸村とぎ子
捨て猫か迷子の猫かは分らねど芝生にたわむ
る仕草愛らし 林 房子
くるくると大臣変わ内閣は地に足着いた政
治できるや 山崎 朝子
かすむ眼の癒ゆれば他に悩みなし縫はむとす
れど針目通らず 大木よ志子
嫁ぎ来て野良着で通す永き年傘寿の母へ袖を
贈る 椎名 昭雄
卒寿なる記念に頼みし肖像画仕上がるまでは
生き永らへむ 大川 八重

師走の風景

新年を迎える行事

匠探訪

33

今年もいよいよ師走（しわす・12月）になりました。正月にはじまる年中行事記録により師走の風景を見ることにしましょう。

12月1日は、「川浸（かわびた）り朔日（ついたち）」といって、川に関する行事が行われたといえます。海岸や川岸の家では、ぼた餅をついてこの日の早朝に供えたそうで、川や海にいとされる水神や海神に1年の無事を感じ、水難除けにもしたのでしょうか。昭和20年代初めの記録に見られますが、市内の海岸に近いうちでは現在でも行われ

ているのでしょうか。

8日は「事八日（ことようか）」といって、「寺社等はこの日より新年の準備に入った」といいます。全国的には「針供養」などがありますが、市内で特別の行事が行われているところはないでしょう。

13日には「煤（すす）払い」つまり大掃除をすることになっていました。この日にすすを払う竹を切り、翌日に行うところもあつたそうですが、大がかりな家では人手を頼んだためかご馳走を出したと記録されています。江戸時代に日蓮宗僧侶の教



妙福寺の妙見堂

育施設であつた飯高寺では、この時期はちょうど冬休み期間でした。例年、12月1日、15日には檀林内の神社を参拝し、20日に講堂内のすず払い、22日に節分の祈願、大晦日は大集会が行われ一年が終わりました。

飯高地区の妙福寺では、冬至の日に「星祭り」が行われます。今年は12月21日に予定されているそうで、僧侶らが水をかぶって身を清めた後に檀家や信者の来年の無事平穩などを祈願するそうです。

この行事は星をまつて供養するというもので、飯高神社にまつられる妙見宮（みょうけんぐう）に由来するとされます。

日蓮宗寺院の妙見様をまつるお堂は、檀林で学んだ僧が飯高妙見宮を全国に広めたこととされ師走の風物詩といえるでしょう。

民間では25日に新年の松飾りの準備をしたそうで、栄地区栢田では1913（大正2）年から松飾りには小枝を使うことを規約に決めたそうです。

27日から正月餅をつく家もあり、翌日にかけて建物ごとにしめ縄や松飾りをつけ新年を迎える準備を整えたといえます。

こつした年中行事は、農業などが主体であつた江戸時代から年間の生活のリズムを生み出す知恵から生まれたので

間八日市場図書館 ☎73・3746

力作募集中

あて先...匠瑳市秘書課広報聴班
〒289 - 2198 匠瑳市八日市場八793番地2
☎73 - 0080、F A X 72 - 1114



川口城司推薦
ガラス戸に動きの鈍き雌蟻螂去年の首なき雄
浮かびきし
大木 政子
朝々に雨戸を繰りて見るさ庭菊もやうやく蕾
となりぬ
押本富美子

円熟の境地まざまざ友の書の五言絶句詩筆致
の自在
小川 知至

口大きく割れし内には真紅の粒絵に画けよと
て友の賜ひぬ
石田 秀子

俳句
末枯や川底見せて用水路
西野棠雨推薦
吉野 ヨシ

豆腐屋に豆煮る匂ひ秋は行く
伊橋 徳子
廃線に青空のあり野菊濃し
山崎 伸

菊香る老人ホームに童歌
浜野 隆志
大甕に蘆の穂絮の吹かれ浮く
八木佐久司

蕎麦の花満ちて盆地は日矢の中
大川 宣子
杉の秀に日のゆきわたる冬隣
菅谷たけし

深秋や魚板やさしき音を出す
中川まさ子
緑台に残るほてりや夏の月
川口城司推薦
山口 静堂

流れ星祈る間もなし燃え尽きぬ
佐藤 晃子
赤い羽根バックに付けて持ち歩き
高野 操

川柳
高梨果宝推薦
榎本ひかる

終らない家事へけじめのティータム
常世田やす子
良し悪しのけじめ幼き頃教え
伊藤さとこ

親子でも金は別だと食費入れ
平山 右
のんびりと歩いて見たい一人旅
鈴木ツネ子

後人に託した後の延びた羽根
鎌形ミツエ
農閑期ちよつと余裕の旅プラン
佐久間美智子

譲り合うゆとり心の事故はなし
鈴木十世志
親子から師弟に変わる舞台裏
川口城司推薦
加瀬きよ子

さわやかな優しい笑顔家族愛
加瀬きよ子